

社会科学習指導案 学年（本時案）

単元名『水はどこから』

1 本時の位置（全10時間扱い中の第2時）

前時…水は日々大量に使う資源であり、その使用量には国や時代ごとに差があることが分かった。

次時…学校内の水道設備について確認する。

2 本時の主眼

日々不可欠である水についてどこからそれが来るのか知りたいと願っている子どもたちが、水がどこから来るのか考える場面で、友人と水道の蛇口の先がどうなっているのか絵にしたりすることを通して、水道の仕組みや水のふるさつについて予想することができる。

3 指導上の留意点

- ・タブレットでの撮影時に児童に許可を取る。
- ・プリント記入の際、児童の自由な発想を尊重するよう気を付ける。

4 本時の展開

平成30年 6月28日 第4校時
 授業会場 四年東組教室
 四年東組 男子19名 女子16名 計35名
 指導教官
 授業者

段階	学習活動	予想される児童の反応	時間	指導・援助と評価
導 入	1 前回の授業の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・水についての勉強をしたね。 ・日本人は1日200リットルくらい使ってたね。 ・ケニア人は少なかった。 ・そうそう、こんな授業だった。 	10	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書は開かないよう指導する ○前時に出了た疑問が出なければ促す。
	2 水を得る手段としての蛇口を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・ホース、バケツ、シャワー、蛇口など 		<ul style="list-style-type: none"> ○プリントを返す 「みなさんの疑問で多かったのはこれでした」 ○黒板に学習問題を書く 「みんな普段水を使うけど、そのときどこから持ってくる？」 ○蛇口、水道などの発言を拾う。
展 開	3 蛇口の仕組みについて個人で考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・どこから来てるんだろう。 ・どこかに水を溜めるものがあるかもしれない… ・ここはこうなってて… ・蛇口ってわかんないもんだなあ。 	10	<ul style="list-style-type: none"> 「蛇口の先ってどうなっているんだろうね？」 ○黒板に蛇口の絵を貼る。空白部に大きくクエスチョンマークを書く。 ○プリントを配る。 「空欄のところを考えてみよう」
	4 近くの人と交流	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇さんのアイデアいいね。 ・僕のアイデアだとね… 	5	<ul style="list-style-type: none"> ○手が進まない子どもに関しては机間巡視の時にアドバイスをする。 ○基本的にどんなアイデアも否定せず描くよう促す。
終 末	5 クラスで共有	<ul style="list-style-type: none"> ・この四角いのが水をきれいにするんだよ。 ・ここに氷があって、水を冷やすんだよ。 ・このタンクは〇〇リットル溜められるんだよ。 	10	<ul style="list-style-type: none"> ○数人を当てる ○山について言及している子どもとしていない子どもを取り上げる。 ○タブレット端末で黒板にプリントを映す。 「こだわりポイントを教えてください。」
	6 本時の追究を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・山からどうやって来るんだろう ・蛇口の奥が覗けたらいいのに ・学校の水道の設備ってどこかにあるのかな 	5	<ul style="list-style-type: none"> 「今日の授業で、蛇口の先は意外とわからないってことや、水のふるさとはどうやら山にあるらしいってことが

		あ？	<p>分かったね。」 「次回は学校の水道設備を見に行ってみよう」</p>
			<p>評価：蛇口の仕組みを想像できているか 評価方法：授業ノートから</p>

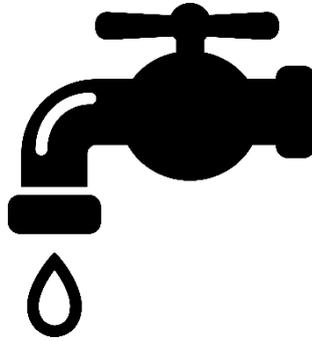
板書計画

学習問題

水はどこから来るんだろう

どこから水を持ってくる？

- ・バケツ
- ・蛇口
- ・水道
- ・川
- ・
- ・
- ・



スクリーン